

一般社団法人広島県警備業協会 基本理念

我々協会員は、安全産業としての社会的責務を認識し、顧客や県民のニーズと信頼に応える警備業務の提供に努め、もって地域社会の安全に貢献する警備業界を構築する。

■ 行動指針

(会員であることの誇りと自覚)

一 我々協会員は、警備業者としてのポリシーのもと、協会の会員であることを誇りとし、その基本理念に基づき、組織の一員であることを自覚し行動する。

(会員の実践と自助努力)

二 我々協会員は、社会環境の変化に伴う多種多様なニーズに応えるため、常に業務の創造と開発に努め、信頼される警備業界を牽引するオピニオンリーダーたるべく、その実践に各自不断の努力を誓う。

(警備員の資質の向上)

三 我々協会員は、安全の確保を使命とする警備員の資質向上の重要性に鑑み、誇りと使命感、専門的知識と技能を有する警備員を育成するため、教育研鑽事業を積極的に推進する。

(適正業務、雇用環境の保持と、経営努力)

四 我々協会員は、適正且つ良質な警備業務の提供に努めるとともに、労働雇用環境の整備等従業員の福祉の増進及び品質管理と原価意識を基本とする経営努力を進める。

(警備業の健全な発展と社会的貢献)

五 我々協会員は、変革し続ける環境の中で、安全と安心を提供する産業として、顧客をはじめ関係機関等との関係を図り、警備業の健全な発展という明確な目的に向かい、総力をあげてこれに取り組む。